メールだけで安心ですか?

緊急連絡メールの 見落とし防止なら、 急コール

「急コール」は、特定のメールを受信すると担当者へ自動で音声電話をかけて通知、担当者からボタン選択で回答を取得するサービスです。

メールの「即時性」と電話の「確実性」を組み合わせた「急コール」は 重要なメールを見逃しません。電話で確実に担当者へお知らせしますので 初動対応の遅延を防ぐことが可能です。例えば、24時間365日体制で 常駐による監視やメールエスカレーション、また、コールセンターから担当者 へ連絡している場合などに最適なサービスです。





特定メールの受信を担当者へ電話で知らせます

特定メールを抽出



キーワード

担当者に自動で電話(〇))

音声アナウンスで通知

担当者からの **回答取得**



ボタン操作で回答

「急コール」導入のメリット



<mark>緊急時</mark> 確実に連絡が取れる! サーバーや各種設備の監視機器からの緊急アラートメール等は対応に一刻を争います。

「急コール」が重要なメールだけを自動抽出・自動架電で担当者に通知し回答を取得しますので、最短時間でトラブルに気づくことを可能とし、即応性がアップします。



<mark>初動対応</mark> スピードアップ!! クライアント様のシステム保守運用でご利用いただいている企業様 も多くいらっしゃいます。

メール受信後、最短20秒で担当者に電話通知が可能です。 初報、初動とも早く対応いただけるため、クライアント様からの 信用度も高まります。



オペレーター不要 コスト削減!! 「急コール」を導入することで、オペレーターをなくした企業様も 多くいらっしゃいます。

常駐対応は交代が必要なので最低2名必要です。1人月40万円で 試算した場合、月間80万円のオペレーター費用が掛かりますが、 急コールなら月間1万円から導入できます。



緊急時に担当者からボタン選択で回答を取得

「急コール」の処理フロー

「急コール」は、特定のメールを受信すると担当者へ自動で音声電話をかけて通知 担当者からの回答を取得するサービスです。



急コールが アラートメールを 受信する

※緊急メールの宛先に 急コールのメールアドレスを 追加していただきます



キーワードを 解析

受信したメールの件名と本文を 解析し、架電対象を抽出



担当者へ自動 音声電話を発信

架電方法は 「順次架電」or「一斉架電」 架電後、最初の"対応可" 回答で以後の架電は停止



処理結果を管理 者へメール通知

どの担当者が対応可と回答した かの架電結果を管理者にメール で通知



対応可能な担当者まで 一人ひとり順次架電していきます

- 架電 担当者1 ・・・対応不可× → 《□》架電 担当者2
- ☑ 担当者3・・・架電しない
- ※上記例では、担当者2に音声アナウンスを流します
- ※架電先電話番号は10件まで設定できます
- ※最大10件まで順次架電し、通話成立しなければ、担当者1に戻ります

一斉架電

一斉に架電を行い対応可能者を呼び出します

《》 架電 担当者1

《🛂》架電 担当者4

《し》架電 担当者2

(し) 架電 担当者5

《【↓》架電 担当者3→対応可レスあり〇

- **※上記例では、担当者3に音声アナウンスを流します**
- ※架電先電話番号は最大10件まで設定できます

「急コール」は様々な業態のお客様に活用いただいています

IT·情報通信業

物流•運輸業

不動産業

畜産農業

医療・看護・介護

商業施設•建設業

旅行業

金融業

エネルギー業

自治体

Gakken





ポテモ~ふあ~む株式会社

1ール」



位 枚方市
Hirakata City

「急コール」 最新の導入事例は QRコードより ご覧ください。

月額費用は1万円から。メール見落としの課題は「急コール」 にお問合せください!

お問合せお申込みは どうぞお気軽に! 1 0 3 - 5 8 2 9 - 4 8 8 6 平日(土日祝休) 9:30-17:30

🔀 cuecall@widetec.com



101-0032 東京都千代田区岩本町2-11-2 イトーピア岩本町二丁目ビル4F 「急コール」Webサイト:https://www.cuecall.jp



